

大学の世界展開力強化事業 構想概要 慶應義塾大学

【構想の名称】(タイプB-I)

グローバルイノベーションデザイン・プログラム

【構想の概要】

本構想は創造社会におけるグローバルイノベーションデザイン・リーダー育成を目的とした米・日・英の国際連携教育プログラムです。学生は各拠点の特徴的なカリキュラムを通じ、優れたイノベーションデザイン力と国際的な人的ネットワークを身につけることができます。3大文化経済圏におけるリーディングスクールに半期ごと滞在することで、トランス・ナショナルな教育環境を実現します。修了者には在籍校の修士学位に加え、3拠点合同のサーティフィケートが発行されイノベーションデザイン分野での高い能力を保証することを計画しています。本プログラムの取り組みは日本の大学の国際的な認知向上の先端的事例となり、今後の国内大学の国際化に寄与することが期待されます。

■ プログラムの目的・養成する人材像

「グローバルイノベーションデザイン・リーダー」の育成

クリエイティブな思考に基づきイノベーションを創出できる国際的な人材育成を目標として、以下のような能力を育成します。

1.イノベーションデザイン力

- 戦略:** デザインを活用して社会的価値を生み出す戦略力
- 意匠:** 世界的マーケットに通用するデザインを実現する意匠力
- 発想:** デザインエンジニアリングに基づく実践的な発想力

2.プロジェクト実行力

コラボレーションを通じたイノベーションデザインを実践する力

3.国際的コミュニケーション力

文化・ビジネスの多様性を体得し、国際的人脈を形成する力

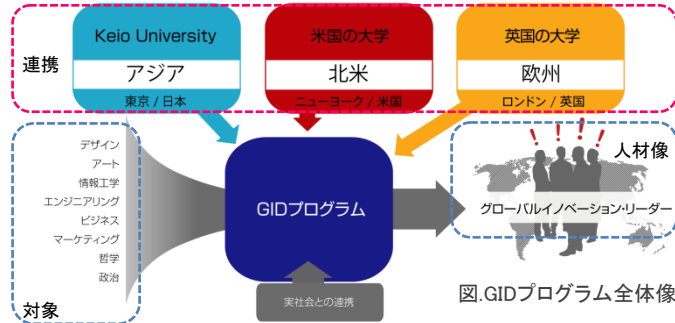


図.GIDプログラム全体像

■ 質の保証を伴った大学間交流の枠組形成

○ GIDメインプログラム

GIDサーティフィケートが取得可能な修士プログラム

所属大学院の修士号に加え、3校合同発行のGIDサーティフィケートを発行するプログラムです。1年目は所属大学に滞在、2年目は提携2校にのべ2回の留学を実施する2年半のカリキュラムです。グループワークを中心とした教育メソッドの実施、およびGPAに基づく単位の相互互換を実施します。また所属拠点を越え、遠隔会議システムを利用した3大学共同プロジェクトの実施を検討しています。

○ GIDショートプログラム

演習・講義を通じて、GIDメインプログラムのエッセンスを体験する短期留学プログラム

学部生を対象に米国Pratt Instituteで開催する約1週間の短期留学で、各提携校の教員が合同でプログラムを提供します。他大学からの学生参加も募集し、本学学部生には渡航費を支援する予定です。

○ GIDプログラム運営・評価体制

3校共同による入学、評価、カリキュラムの調整を行う合同運営委員会に加え、学生のサポート等を横断的に行う合同事務委員会を設置、また外部有識者からなる評価委員会を設置し、継続的な質の向上を図ります。

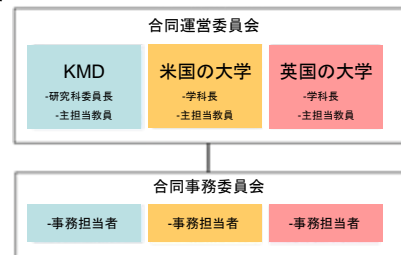
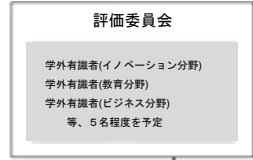
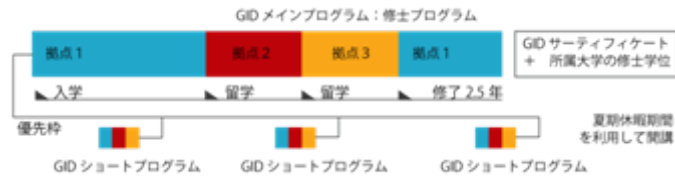


図.GIDプログラム運営・評価体制

■ 教育内容の可視化・成果の普及

○ 国際的ブランディング

国際的なマーケティング会社と協力し、戦略的なブランド形成を行います。支援期間中に米国での成果発表会を実現します。

○ 国内への成果普及

Webでの積極的な経過・成果の報告に加え、経営者、教職員、学生など複数の観点から大学国際化のノウハウを共有します。

■ 日本人学生の派遣・留学生の受入を促進するための環境整備

構想主体であるメディアデザイン研究科では日英バイリンガルでの授業を実施しており、さらに適切な外国人専任教員を雇用し、プログラムの円滑な運営を図ります。また、職員についても日英でのコミュニケーションを徹底します。各提携校には日常的な国際間コミュニケーションを実現する遠隔会議システムを設置、また各提携校で学生の滞在する寮等を確保し、移動をスムーズにします。また、プログラムの留学生や日本人学生とその他の学生のネットワーク形成を積極的に支援します。

■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

○ 日本人学生の派遣

GIDメインプログラムに本学から参加する日本人修士学生は、カリキュラム中に米国と英国へそれぞれ半期ずつ、計2回の留学を行います。また、GIDショートプログラムでは、学部生を中心に毎年10名ほどの学生が米国へ短期留学します。プログラム中で、のべ80人の留学が実施されます。

○ 外国人留学生の受入れ

本プログラムへの両提携校から半期ごとに10名ほどを留学生として受け入れます。また、本学へと直接入学する留学生として毎年5人ほどを受け入れる予定です。

	H23	H24	H25	H26	H27
学生の派遣	0	20	20	20	20
学生の受入	0	5	25	25	25